

キ 生徒の学習状況・生活態度に関すること	32
ク その他	0

問7 教育課程の評価を行うときの組織・方法等について、次の各問に回答して下さい。

(1) 教育課程の評価を行うとき、職員会議・研究協議会等の全体会以外ではどのような組織を通して(生かして)行いますか。1つ選んで下さい。 N=36 (100%)

ア 学年会・教科部会等のブロック会	33
イ 企画委員会・学年主任会等の代表委員で組織されている委員会	22
ウ 教育課程委員会等の特別につくられた委員会	17
エ 評価委員会など校務分掌組織に位置づけられた委員会	8
オ ア～エのいくつかの組合せ(記号を→の手順で示す)	17
カ その他	3

(3) 教育課程の評価はどのように行っていますか。1つ選んで下さい。 N=36 (100%)

ア 評価計画を立案し、その計画に従って行う。	42
イ 評価委員会、教育課程委員会等の指示に従って行う。	8
ウ 校長、教頭、教務主任等の指示に従って行う。	39
エ 特に計画は持たず、その都度必要に応じて行う。	9
オ その他	0

(3) 教育課程の評価をどのようなとき(時期)に行いますか。1つ選んで下さい。 N=36 (100%)

ア 学期末と学年末の両方で行う。	70
イ 学年末のみに行う。	8
ウ 学期末に行う。	22
エ その他	0

(4) 教育課程の評価を行うとき、職員会議等の全体での話し合い以外には、どのような評価方法を用いますか。1つ選んで下さい。 N=36 (100%)

ア 観察法	19
イ 面接法(書類閲覧、参観等を含む)	6
ウ 質問紙法(記述式、チェック式等の評価票を含む)	53
エ 評点法(学力テスト等を含む)	14
オ その他	8

(5) 教育課程の評価を適切に行うための評価票(評価用具)を開発する場合、どのような点に留意して作成したらよいと思いますか。次のア～スの中で必要と思われるものに○をつけて下さい。 N=36 (100%)

ア 主観的・印象的な判断により行うもの	1
イ 評価観点を立てて、客観的に行うもの	22
ウ 評価の対象や範囲が限定され、部分的に行うもの	2
エ 教育課程のすべてにわたるものであり、総合的に行うもの	16

オ 記述方式で文章表現で行うもの	7
カ チェック方式で、○×記入や選択肢で行うもの	6
キ 数量的な処理にたよらず、文章等で集約するもの	4
ク 集計が可能で、数量的に処理できるもの	14
ケ 特定の対象・領域を、特定の者が行うもの	3
コ 全領域を全職員で行うもの	14
サ 学校の実状に関係なく、同じ形式・方法で行うもの	0
シ 学校の実状に応じて、方法、形式、観点等が自由になるもの	10
ス その他	1

問8 教育課程の評価を行うときの問題点・課題について、次の各問に回答して下さい。

(1) 教育課程の評価を実施するときに、問題となることがありますか。1つ選んで下さい。 N=36 (100%)

ア 問題となることがある。	69
イ どちらともいえない。	25
ウ 問題となることはない。	6

(2) 回答した理由はどんなことからですか。実状について・印を付して箇条書きして下さい。

(別表5参照)

(3) 教育課程の評価を行うとき、問題点と思われることはどれですか。3つ選んで下さい。 N=36 (300%)

ア 職員の意識が低い。	22
イ 共通理解を図るのが難しい。	53
ウ 組織化が難しい。(組織的にできない)	28
エ 計画が立てにくい。(計画的にできない)	17
オ 調整が難しい。(計画、行事、人的組織等から)	33
カ 方法が難しい。(評価票、評価用具を含めて)	78
キ 研究不足、理解困難である。(対象、範囲、領域等がつかめない)	50
ク その他	19

(4) 回答した項目の問題点について、今後どのように対処していきたいと考えていますか。それぞれについて・印を付して箇条書きして下さい。

(別表6参照)

問9 昨年度の教育課程の実施をふりかえり、次の各問に回答して下さい。

(1) 成果のあがったことはどんなことですか。・印を付して箇条書きして下さい。

(別表7参照)

(2) 残された課題はどんなことですか。・印を付して箇条書きして下さい。

(別表8参照)

(3) 残された課題について、今後、どのように対処していきたいと考えていますか。・印を付して箇条書きして下さい。